

株式会社センシフィアの開発供給実施計画の概要

新方式の土壤水分センサー等を用いて灌水判断を最適化・自動化するシステム

2026年6月認定

<取組概要>

施設園芸の灌水管理の省力化に資する、土壤中の空隙やEC（電気伝導度）の影響を受けずに長期間安定した土壤水分の測定が可能な新方式センサー（空間周波数領域透過法）と、測定結果を可視化し灌水判断を最適化・自動化する灌水ナビゲーション技術の開発及び供給

<申請者名（代表者）>

株式会社センシフィア

<計画の実施期間>

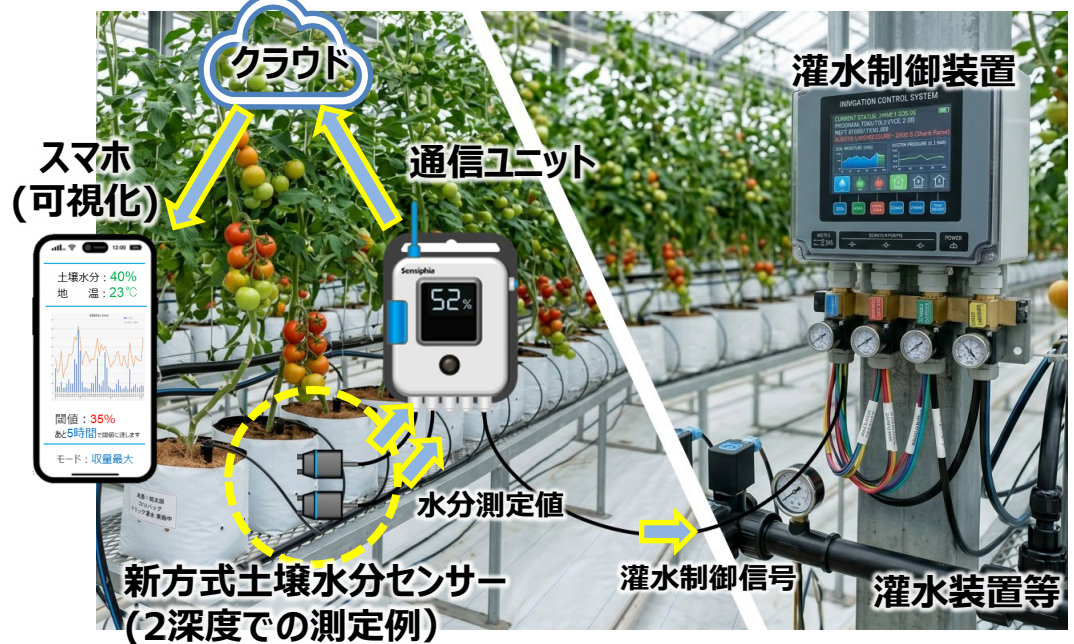
5年間

<本技術による生産性向上の効果>

- 「農作業共通」のうち「衛星やドローン等を用いた農産物の生育、土壌及び病害虫等のセンシングの結果等に連動した農作業の省力化又は高度化に係る技術」により労働時間20%削減に資する技術

長期間安定した計測が可能な土壤水分センサー等を用いて灌水判断を最適化・自動化することによる労働時間の削減

<開発技術のイメージ>



新方式土壤水分センサーが安定・正確に計測し、通信ユニットからスマホに測定結果を送信・表示するとともに、灌水制御装置に制御信号を送信